

# 僕の家族とお母さん

中学校 二年

高橋<sup>たかはし</sup>

洸紀<sup>こうき</sup>

僕の家族はおでんに似ている

みんなそれぞれ個性がある

お母さんはおでんのつゆに似ている

いつも全てを温かくまとめくれるからだ

たとえば大根が蒟蒻とけんかをしていても

たとえば煮玉子の成績がパツとしなくても

僕の家族は家庭の電子機器にも似ている

みんなそれぞれ役割がある

お母さんはカメラに似ている

いつも成長を見守ってくれているからだ

たとえば時計の体の具合が悪くても

たとえばラジオが仕事で失敗しても

そこで僕は考えた

もしもおでんにつゆがなかったら

もしも家庭にカメラがなかったら

もしも家族にお母さんがいなかったら

おでんにつゆがないのは嫌だ

生活にカメラがないのも嫌だ

でもお母さんがいないのは一番嫌だ